

模範となる社員が持つ仕事に対する考え方②

組織視点とは

チーム全体、部署全体、会社全体を俯瞰するものの見方

新人・若手社員のときは自分の業務、成果、やりがいだけを考えるような、個人視点だけでも良い。しかし、キャリアを積み、マネジャーという立ち場が近づいてくると、チーム全体、部署全体、会社全体を考えた上での発言・行動が求められる。



自分自身が忙しいときほど「個人視点」になりやすい

自己中心的にならないよう、意識的に組織視点を持つことが大切である。

次回の学習テーマ：周囲を巻き込んで仕事をする全体像